

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東山の里

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 10 月 07 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	利用者の状況や、実情を一番理解している現場の職員の意見を十分に聴きとり、活かしていくように努めているが、十分に反映されていない場合もあり、今後の課題として検討していく。	職員の意見が反映されて、ホームの運営が円滑に作動し、職員の働く意欲と、向上心に結び付くように配慮し、チームで介護出来る職場環境に取り組んでいく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	利用者の重度化と、職員の勤務体制により、なかなか利用者の希望に応える外出の支援が、困難な場合があるので、勤務体制の見直しと、職員募集で、余裕のある介護サービスの提供を目指していく。	利用者の外出の支援をグループや個別に検討し、その時の職員体制を柔軟に取り組み、利用者が生きがいを持って暮らせる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。